

研究に関するご協力をお願い

福島県立医科大学消化器内科学講座では、本学倫理審査委員会の承認を得て、下記の多機関共同研究を実施します。本学における診療情報の利用について、関係する皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

2025 年 7 月

福島県立医科大学 医学部 消化器内科学講座 杉本 充

■ 研究課題名

内視鏡的逆行性膵胆管造影の有用性と安全性に関する観察研究

■ 研究期間

2025 年 8 月 ～ 2031 年 7 月

■ 研究の目的・意義

内視鏡的逆行性膵胆管造影は膵臓・胆管の病気の診断・治療で中心的な役割を担っている手技です。胆管と膵管の十二指腸における出口を切開して、胆管結石・膵石の破碎・除去、膵管や胆管の狭い部分を生検して悪性病変か診断する、胆汁・膵液を流すドレナージチューブを挿入する、など様々なことが行えます。一方で、検査後膵炎、切開部の出血など偶発症が多い手技です。

本研究は内視鏡的逆行性推移胆管造影検査のデータを検証することにより、より効果的な検査治療法、安全性の向上を図る研究です。

■ 研究対象となる方

福島県立医科大学附属病院および下記の医療機関で、2001 年 8 月から 2030 年 7 月までに内視鏡的逆行性膵胆管造影を行われた方。

■ 研究の方法

対象となる方の診療情報から年齢、臨床病理学的因子、治療内容、などに関する臨床病理学的因子、治療後どのような転帰をたどられたか、などの項目についてデータを収集します。

■ 試料・情報の利用を開始する予定日

2025 年 8 月 1 日

■ 研究組織

この研究は福島県立医科大学を中心とした多機関共同研究です。全ての共同研究機関とその研究責任者の氏名は次のとおりです。

集められた情報の管理責任者は福島県立医科大学学長 竹之下誠一であり、それらの情報は共同研究機関で共同利用し解析を行います。

【研究組織】

機関名	研究責任者	
福島県立医科大学	消化器内科学講座	杉本 充
福島労災病院	消化器科	鈴木 智浩
済生会福島総合病院	消化器科	赤塚 英信
太田西の内総合病院	消化器内科	今村 秀道
大原総合病院	消化器内科	佐藤 雄紀
福島赤十字病院	消化器内科	紺野 直紀
公立相馬総合病院	内科	藁谷 雄一

■ 他の機関などへの試料・情報の提供について

当院を含めた研究機関等の診療情報は氏名等の情報を削除し研究 ID を付与した状態で USB などの情報記録媒体を用いて研究事務局へ送られます。研究代表者はデータ解析のため共同研究機関に必要な応じて情報を共有します。なお、個人情報提供を行う際の当施設における管理者は、福島県立医科大学学長 竹之下誠一です。

■ この研究に関する問い合わせ

この研究に関して質問などございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象の方の個人情報や知的財産の保護などに支障がない範囲で、研究計画書や研究方法に関する資料が閲覧できます。

また、試料・情報がこの研究に利用されることについて、研究対象者ご本人または代理の方にご了承いただけない場合は、研究対象者とはせずに試料・情報の利用や提供はいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人または代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果がすでに医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合は、データを取消すことは困難な場合もあります。

問い合わせ先

〒960-1295 福島県福島市光が丘 1 番地

公立大学法人福島県立医科大学医学部消化器内科学講座 担当：杉本 充

電話：024-547-1202 FAX：024-547-2055

e-mail：kita335@fmu.ac.jp